

2025年9月18日

土佐診療所

にじのはしスペイクリニック



手術実績

- TNRメス: 13匹
- TNRオス: 10匹
- 飼い猫メス: 6匹
- 飼い猫オス: 1匹

妊娠中期・後期の猫も含まれておらず、命の選択に向き合う一日となりました。また、過去に手術済みで耳カットがされていなかった猫も確認され、耳カットのみを実施。耳カットの重要性を改めて感じる場面でした。

生まれ故郷への熱い思い

"She is deeply devoted to her hometown and committed to making a difference through TNR"



ご自身が生まれ育った黒潮町で猫が増えている現状を知り「自分の故郷でTNRをしたい」と強い決意を持つ方が、予習を兼ねてお手伝いに。

高知県内の団体に相談するもどこも対応が難しく、ねこねこくらぶへご連絡を頂きました。

「黒潮町...遠いなあ」と一瞬ためらうも、メンバーの「行きましょう！」の声に背中を押され、心が熱くなりました。捕獲のお手伝いは出来ても連日黒潮町まで行けない可能性が高いことを相談者に伝えると手術の流れを学びたい。と予習に来てくださいました。

西森美和県議が見学

"A Kochi Prefectural Assembly member kindly came to observe our work."

この日は高知県議会議員・西森美和先生が見学にお越しください、「活動を続ける中で困っていることはありませんか？」と活動の背景や課題に耳を傾けてくださいました。

「9月の議会でTNR活動について取り上げたい」とのお言葉も頂き、行政との連携に希望が広がる一日となりました。

今月もキャットフード、タオルなどのご支援を頂きました。

- フード類: 必要な現場で活用
 - タオル類: 診療所備品として使用
- ご協力下さったご支援者の皆様、有難うございました。活用させていただきます。

私たちが土佐診療所を開所する度、毎月の様にお手伝いに来て下さるUさん、Kさん、いつも変わらぬご協力をありがとうございます。

最後になりましたが、尾首先生、三木さん、9月も多くの猫たちがお世話になりました。心より感謝申し上げます。私たちは今後も一匹一匹の命に向き合いながら、猫も人も安心して暮らせる地域づくりを目指して、これからも地道な活動を続けてまいります。

